

(4) 宮城県制150周年記念式典

本県の歩みを振り返りつつ、今後の躍進を祈念し、令和4年11月1日に宮城県制150周年記念式典を挙行了しました。

あらゆる世代の参画のもと、明るい未来を展望し、元気で躍動する宮城の実現に向けた様々な演出が披露され、式典を盛り上げました。

【日 時】

令和4年11月1日（火）

午後1時から午後2時30分まで

【場 所】

仙台国際センター 大ホール
(仙台市青葉区青葉山無番地)



【次 第】

開式のことば

国歌斉唱

式辞

県議会議長挨拶

祝辞

宮城県150年の歩み

「宮城の魅力発見！」活動企画の活動成果発表

合唱「宮城県民歌『輝く郷土』」

未来への誓い～書道パフォーマンス～

閉式のことば

【出席者】

内藤尚志総務審議官，県選出国會議員，宮城県議會議員，元宮城県議會議員，国地方機関の長，市町村長，市町村議會議長，県制150周年記念事業推進連絡協議会，県関係者・関係団体，文化の日表彰受賞者等 353名



式辞
宮城県知事 村井 嘉浩



県議会議長挨拶
宮城県議會議長 菊地 恵一 様



祝辞
総務省総務審議官 内藤 尚志 様

【演出概要】

宮城県150年の歩み

35市町村の住民の皆様からの未来へのメッセージや歴史の振り返り映像を交えながら、仙台市出身のタップダンサー・熊谷和徳氏と子ども達によるタップダンスで、宮城の150年間の歩みを表現いただきました。



「宮城の魅力発見！」活動企画の活動成果発表

県内の学生が地域の伝統・文化、歴史等を踏まえた宮城の魅力を探求し、宮城の将来を創造・発信する活動企画において、総勢21グループの応募の中から採択された5グループが活動成果の発表を行いました。

【採択グループ】

※ 活動企画概要についてはP21，発表資料については参考資料を参照

大学・グループ名	研究テーマ	活動概要
宮城大学 AKIU 女子会@大嶋研究室	#AKIU ギャップ萌え計画～私たちが伝える秋保の新たな魅力～	新たな土産品（琥珀糖）等開発、オンラインツアー実施
宮城学院女子大学 MGU トレジャーハンター	気仙沼大島ガールズトレイル	大島における若い女性向け観光コースの企画
宮城学院女子大学 チームビジネスエンジニア MGU	竹と和紙で創る女性の美	伝統工芸品白石和紙と岩出山の竹細工を使ったコラボ商品の開発
宮城大学 事業構想学群地域資源マネジメント研究室	みやぎ”アイスる”プロジェクト -MIYAGI Gelato-	地場産品を活用したジェラート開発
宮城大学 チームZUUU んだ〈匠〉	みやぎまるごと myuseum 計画	栗原の観光資源（細倉，くりでん）をVRでPR



合唱「宮城県民歌『輝く郷土』」

宮城県民歌「輝く郷土」は、戦後からの「復興県民歌」として、宮城県と河北新報社の共催で歌詞が公募され、昭和21年に発表されました。

式典では、仙台市立第一中学校合唱団の皆様にも合唱で披露いただき、多くの皆様と歌に込められた郷土への愛着と地域の発展を願う思いを共有しました。



宮城県民歌「輝く郷土」(昭和21年発表)
作詞：遠山徳男 作曲：福井文彦

平和の春のあけぼのに
さきがけ進む輝きの
力あふるるわが宮城
ここにいるはし人の和の
誠は結ぶ郷土愛

仙臺平野名も高く
耕す土は黒々と
みのり豊けきわが宮城
とほにいみじきこの山河
たたへて共に育くまん

はかり知られぬ海の幸
つきぬ寶の山の幸
恵みあまねきわが宮城
ここに働く喜びに
興る産業新文化

新日本の建設に
忍苦の道をきりひらく
意気新なるわが宮城
めざす理想のふるさとを
われらこぞりて建ててむ

未来への誓い～書道パフォーマンス～

仙台育英学園高等学校書道部の皆様にも、第1回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ大会で優勝作品に輝いた「紡ぐ」を披露いただきました。

未来への思いを書道に託した華麗な演技により、式典最後のプログラムを盛り上げました。



【原文】
伝え承りし多様な和文
時代の変遷により
ほつれゆく伝統
紡ぐ
今昔の技藝と魂
延年の願いと共に響け

【釈文】
(先達より) 伝え承った
「多様な」和文は、
時代によって遷り変わることで、
伝統が磨れてきている。
今昔の残る技や藝と魂。
延年の(未来に向けた)
願いと共に
(人の心に) 響け(伝われ)。

式典の様子については、多くの皆様にも御覧いただけるよう、YouTube からライブ配信及びアーカイブ配信を行いました。

配信URL：<https://www.youtube.com/watch?v=03nyuQc9MVc&t=6s>

